

田原市蔵王山展望台の管理に関する年度協定書

田原市（以下「発注者」という。）と株式会社あつまるタウン田原（以下「受注者」という。）は、令和８年４月１日に、田原市蔵王山展望台（以下「本施設」という。）の管理に関して締結した基本協定書（以下「基本協定」という。）に基づき、本施設の令和８年度の管理に係る年度協定（以下「年度協定」という。）を締結する。

（年度協定の目的）

第１条 年度協定は、受注者による本施設の管理業務の実施内容及び管理業務の実施の対価として支払う指定管理料その他必要な事項を定めることを目的とする。

（協定期間）

第２条 年度協定の期間は、令和８年４月１日から令和９年３月３１日までとする。

（管理業務の内容）

第３条 受注者が行う本施設の管理業務の内容は、別紙１ 田原市蔵王山展望台管理運営業務仕様書に定めるとおりとする。

（指定管理料及び指定管理料の内訳）

第４条 発注者は、受注者に金 円（消費税及び地方消費税を含む。）の指定管理料を支払う。

２ 前項の指定管理料の内訳は、別紙予算書田原市蔵王山展望台の管理に関する業務の収支予算書（以下「収支予算書」という。）のとおりとする。

３ 発注者は、受注者に対し、指定管理料を次の通り支払うものとする。この場合、受注者は発注者に対して、当該指定管理料の請求を行い、発注者は受注者からの請求書受理後 30 日以内に支払うものとする。

- | | | | |
|----------|---|---|-----------|
| （１）第一四半期 | 金 | | 円（７月請求分） |
| （２）第二四半期 | 金 | | 円（１０月請求分） |
| （３）第三四半期 | 金 | | 円（１月請求分） |
| （４）第四四半期 | 金 | | 円（３月請求分） |

（精算）

第５条 指定管理料のうち修繕費、消耗品費及び給水施設管理費について、収支予算書に定める額に残額が生じた場合、受注者は当該残額を基本協定第 24 条に定める業務報告書の提出後速やかに発注者に返納するものとする。

２ 修繕費、消耗品費及び給水施設管理費は、経費間の流用を認める。なお、流用ができない場合は、発注者と協議し、変更することができる。

(定めのない事項等の協議)

第6条 年度協定に定めのない事項及び、疑義が生じた事項については、基本協定の規定に従い判断する。

2 前項の場合において基本協定に定めがないときは、発注者及び受注者の協議により、別に定めるものとする。

本協定の証として本書2通を作成し、発注者受注者が記名押印の上、各自1通を保有する。

令和8年4月1日

発注者 愛知県田原市田原町南番場30番地1
田原市
田原市長 山下 政 良

受注者

[Redacted]
[Redacted]
[Redacted]